

今月の表紙

麦秋

(農)ファーム沖塚原

(農)アグリ21

転作大麦圃場





5/19 小杉
小学校



／しんけん！！／



泥だらけに
なったよ〜



こころへんだよ

5/18 金山
小学校





みんなで

田植え体験



あとを付けるよ

5/19 片口小学校



よいしょよいしょ



たいへんだ〜!!

バケツ稲チャレンジ



大門小学校

5/25

5/19 歌の森小学校



5/18 堀岡小学校



第21回

通常総代会開催

8議案を原案通り承認

いみず野農業協同組合の第21回通常総代会が、令和3年5月29日(土)午前10時よりいみず野農協本店3階ホールにおいて、実出席22名、書面による出席459名の合計481名の総代の出席により開催された。

組合長挨拶



▲水元組合長

開会にあたり、出席された総代に対し水元組合長が挨拶を述べ、新型コロナウイルス感染症拡大防止の観点から、昨年同様

極力書面議決をお願いし、出席者を制限したことについて理解を求めた。

また、決算内容は皆様のご協力により引き続き県下トップクラスの成績を確保できたと感謝を述べ、合併20周年を節目に、今後とも地域とのつながりを重視し、皆様に信頼され必要とされるJAを目指していくと決意を述べた。

農業をめぐる情勢が依然として厳しいなか、「需要に応じた米生産」「水田フル活用」を農業関係機関と協調し推し進めるとともに、「米一番」を中心に高品質米の生産に取り組むこととした。

昨年の稲作は7月の低温及び日照不足と8・9月の猛暑のほか、倒伏やカメムシの被害による品質低下が懸念されたが、

通常総代会付議議案

第1号議案 第21年度 事業報告及び剰余金処分案承認の件

報告事項1 第21年度 貸借対照表、損益計算書、注記表及び附属明細書の件

第21年度 部門別損益計算書の件

報告事項2 JAバンク基本方針の変更の件

第2号議案 第22年度 事業計画設定の件

第3号議案 第22年度における固定資産取得処分に関する件

第4号議案 定款一部変更の件

第5号議案 共済規程一部変更の件

第6号議案 第22年度における理事の報酬に関する件

第7号議案 第22年度における監事の報酬に関する件

第8号議案 片口支店及び堀岡支店 店舗統廃合について

1等米比率が96・2%と6年連続で県下トップクラスとなり生産者の日頃の努力に感謝した。

1億円産地づくり事業で取り組んでいる枝豆「富山ブラック」は、播種時期の見直しや選別精度の向上に加え、中京方面に販路を拡大したが、開花期の日照不足の影響により不稔実粒の割合が高くなったことから単収が低下し、販売額は4,761万円にとどまったと報告、更なる販路拡大により販売額1億円を目指すとした。

終わりに組合員の皆様のご健勝とご多幸を祈念し、提出された議案の慎重審議をお願いし挨拶を閉じた。

祝電披露

山田俊男参議院議員、夏野元志射水市長、黒川勝博農林中央金庫富山支店長からの祝電を披露して議事に入った。

議長選出・議事・特別決議

澁谷副組合長が議長選任を諮り、本江地区の総代、三橋哲雄氏を選出した。



▲澁谷副組合長

議長の進行により、第21年度の事業報告及び剰余金処分案や第22年度の事業計画、定款一部変更の件、片口支店及び堀岡支店店舗統廃合についてほか、計8議案を慎重審議の上承認された。



▲三橋 哲雄議長



▲塚本専務



▲夏野常務

独立監査人の監査報告



▲田邊代表監事

田邊代表監事より、独立監査人である「みのり監査法人」の監査を受けたことが報告された。

報告書の記載事項として、計算書類等監査及び剰余金処分案それぞれの監査の内容、経営者の責任及び監査人の責任について説明、監査の意見としては共に適正であるという「無限定適正意見」の監査報告を受けていると説明した。

併せて当農協の監事による監査報告では、監査の方法及びその内容について説明し、事業報告、理事の職務執行状況、内部統制等何れも適正であり、計算書類等に関する「みのり監査法人」の監査の方法及び結果は相当と認めるとの報告が行われた。

役員名簿

代表理事組合長		副組合長理事		副理事長理事		代表理事専務		常務理事		理事		理事		理事		理事		理事		理事		代理監		監事		監事		監事		監事		監事														
水谷元	陸忠雄	春夫	清昭	邦昭	康夫	正夫	茂夫	茂夫	芳美	俊治	憲治	博賢	光治	宗一	美憲	俊之	裕之	耕之	謙次	美智子	康弘	義寛	和治	美治	雄介	堀田	森田	宮田	矢野	稻垣	清水	堀中	角谷	金森	西野	高橋	笹木	森岸	河東	川嶋	臍合	土浦	夏元	塚本	源春	澁谷

第21年度 業務のご報告

(1) 当該事業年度の末日における主要な事業活動の内容と成果

令和2年度は、新型コロナウイルスの感染拡大により、日本経済に多大な影響を及ぼし、当JAにおいても例年行われる数多くの行事の縮小や中止を余儀なくされ、組合員や利用者の方々との接点の場に大きな制約をうけました。

このような中ではありましたが、管内の米生産においては1等米比率が県平均を大きく上回る96.6%となり高い品質を維持できました。これもひとえに生産者のみなさまの常日頃のご尽力の賜と感謝申し上げます。

また新たな生活様式が求められる中、信用・共済・購買事業では訪問活動の自粛等、事業推進に深刻な影響が出ましたが、緊急事態宣言の解除後は感染対策に十分注意を払い、役職員一丸となって事業運営に取り組みました。信用事業は計画を達成、共済・購買・販売事業では若干の計画未達となりました。経常利益につきましては、計画を上回ることができました。

なお、金融機関の財務の健全性を示す自己資本比率は、15.66%（新自己資本比率算定方式）となり、当JAの財務状況は健全であることを示しています。

(2) 組合員の数及びその増減

（単位：人）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	5,283	146	229	5,200
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	52	2	－	54
	そ の 他 の 法 人	2	1	－	3
	計	5,337	149	229	5,257
准組合員	個 人	8,411	178	266	8,323
	そ の 他 の 団 体	112	－	3	109
	計	8,523	178	269	8,432
合 計		13,860	327	498	13,689

(3) 出資口数及びその増減

（単位：口）

資 格 区 分		前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
正組合員	個 人	1,226,569	48,045	54,362	1,220,252
	法 人				
	農 事 組 合 法 人	4,417	80	－	4,497
	そ の 他 の 法 人	20	10	－	30
	計	1,231,006	48,135	54,362	1,224,779
准組合員	個 人	491,497	15,092	19,949	486,640
	そ の 他 の 団 体	4,173	－	90	4,083
	計	495,670	15,092	20,039	490,723
処 分 未 済 持 分		9,421	18,497	9,421	18,497
合 計		1,736,097	81,724	83,822	1,733,999
摘要：(1) 出資一口金額 1,000 円 (2) 当期末払込済出資総額 1,733,999,000 円					

(4) 職員の状況

(単位：人)

区 分	前 期 末	当 期 増 加	当 期 減 少	当 期 末
一 般 職 員	140	2	6	136
営 農 指 導 員	20	1	1	20
生 活 指 導 員	2	－	－	2
工 場 関 係 職 員	10	－	－	10
計	172	3	7	168
常 備 人	69	8	13	64
パ ー ト	17	－	－	17
計	86	8	13	81
合 計	258	11	20	249

(5) 財務・事業成績の推移

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

区 分		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和 2 年度
財 務	事 業 利 益	284,527	244,777	219,239	180,423
	経 常 利 益	332,248	306,330	346,489	301,271
	当 期 剰 余 金	239,242	214,625	311,039	170,369
	総 資 産	143,534,896	147,681,724	149,997,085	153,212,332
	純 資 産	8,868,699	9,085,253	9,411,362	9,374,055
信 用	貯 金	132,503,477	136,580,923	138,785,799	142,011,351
	預 金	99,352,653	103,752,452	102,473,475	102,522,140
	貸 出 金	27,325,456	27,401,396	28,343,148	29,175,598
	有 価 証 券	3,826,506	3,418,695	4,066,444	6,432,116
		国 債	2,126,630	3,366,482	5,932,150
		そ の 他	1,699,876	699,961	499,966
共 済	長期共済保有高	307,685,846	297,743,836	286,843,024	275,656,746
	短期共済新契約掛金	512,257	496,897	496,756	491,071
購 買	購 買 品 供 給 高	3,381,649	3,323,363	3,180,690	3,053,704
販 売	販 売 品 取 扱 高	2,911,769	2,819,199	2,711,299	2,753,612
保 管	保 管 事 業 収 益	44,156	39,913	41,193	47,708
利 用	利 用 事 業 収 益	532,524	518,442	515,581	517,719
そ の 他	その他事業収益	18,395	17,295	15,968	4,003
指 導	収 支 差 額	△ 24,464	△ 31,704	△ 34,515	△ 31,304

(6) 貸借対照表

令和3年2月28日現在

資 産 の 部

科 目	金 額
(資産の部)	
1. 信用事業資産	139,233,174
(1) 現金	543,783
(2) 預金	102,522,140
系統預金	102,522,131
系統外預金	9
(3) 有価証券	6,432,116
国債	5,932,150
地方債	499,966
(4) 貸出金	29,175,598
(5) その他の信用事業資産	634,624
未収収益	598,299
その他の資産	36,324
(6) 貸倒引当金	△ 75,089
2. 共済事業資産	2,671
(1) 共済事業資産	2,671
3. 経済事業資産	1,558,010
(1) 受取手形	2,300
(2) 経済事業未収金	148,072
(3) 経済受託債権	1,004,755
(4) 棚卸資産	398,662
購買品	398,662
(5) その他の経済事業資産	7,464
(6) 貸倒引当金	△ 3,244
4. 雑資産	225,759
(1) 雑資産	225,759
5. 固定資産	4,051,476
(1) 有形固定資産	4,037,120
建物	5,090,167
機械装置	2,463,748
土地	1,417,670
その他の有形固定資産	1,100,132
減価償却累計額	△ 6,034,599
(2) 無形固定資産	14,356
6. 外部出資	7,945,882
(1) 外部出資	7,945,882
系統出資	7,807,168
系統外出資	138,714
7. 繰延税金資産	195,356
資産の部合計	153,212,332

負債及び純資産の部

(単位：千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金 額
(負債の部)	
1. 信用事業負債	142,313,806
(1) 貯金	142,011,351
(2) その他の信用事業負債	302,454
未払費用	99,872
その他の負債	202,581
2. 共済事業負債	560,341
(1) 共済資金	353,562
(2) 未経過共済付加収入	196,902
(3) その他の共済事業負債	9,876
3. 経済事業負債	203,053
(1) 経済事業未払金	145,549
(2) 経済受託債務	57,501
(3) その他の経済事業負債	2
4. 雑負債	255,741
(1) 未払法人税等	55,000
(2) その他の負債	200,741
5. 諸引当金	505,333
(1) 賞与引当金	54,381
(2) 退職給付引当金	410,701
(3) 役員退職慰労引当金	40,251
負債の部合計	143,838,276
(純資産の部)	
1. 組合員資本	9,488,120
(1) 出資金	1,733,999
(2) 資本準備金	40,499
(3) 利益剰余金	7,732,119
利益準備金	2,104,350
その他利益剰余金	5,627,769
リスク管理積立金	2,211,638
情報システム機能強化等積立金	269,340
税効果調整積立金	139,642
特別積立金	2,699,796
当期未処分剰余金	307,352
(うち当期剰余金)	(170,369)
(4) 処分未済持分	△ 18,497
2. 評価・換算差額等	△ 114,064
(1) その他有価証券評価差額金	△ 114,064
純資産の部合計	9,374,055
負債及び純資産の部合計	153,212,332

(7) 損益計算書

〔令和２年３月１日から
令和３年２月２８日まで〕

(単位:千円 ※千円未満切り捨て)

科 目	金	額
1. 事業総利益		2,338,980
事業収益		5,339,179
事業費用		3,000,198
信用事業収益	995,917	
信用事業費用	202,544	
信用事業総利益		793,373
共済事業収益	551,885	
共済事業費用	18,449	
共済事業総利益		533,435
購買事業収益	3,186,314	
購買事業費用	2,598,250	
購買事業総利益		588,063
販売事業収益	186,468	
販売事業費用	30,963	
販売事業総利益		155,505
保管事業収益	47,708	
保管事業費用	787	
保管事業総利益		46,921
利用事業収益	517,719	
利用事業費用	268,570	
利用事業総利益		249,148
その他事業収益	4,003	
その他事業費用	166	
その他事業総利益		3,836
指導事業収入	40,820	
指導事業支出	72,124	
指導事業収支差額		△ 31,304
2. 事業管理費		2,158,557
人件費	1,367,055	
業務費	190,037	
諸税負担金	60,841	
施設費	520,500	
その他事業管理費	20,123	
事業利益		180,423
3. 事業外収益		132,137
4. 事業外費用		11,289
経常利益		301,271
5. 特別損失		63,758
税引前当期利益		237,513
法人税・住民税及び事業税	79,374	
法人税等調整額	△ 12,231	
法人税等合計		67,143
当期剰余金		170,369
当期首繰越剰余金		110,779
情報システム機能強化等積立金取崩額		26,202
当期末処分剰余金		307,352

(8) 剰余金処分内訳(第21年度)

(単位:円)

1. 当期末処分剰余金		307,352,234
2. 剰余金処分額		200,442,357
(1) 利益準備金	40,000,000	
(2) 任意積立金	137,231,000	
(リスク管理積立金)	(95,000,000)	
(情報システム機能強化等積立金)	(30,000,000)	
(税効果調整積立金)	(12,231,000)	
(3) 出資配当金	8,533,134	
(4) 事業分量配当	14,678,223	
3. 次期繰越剰余金		106,909,877

(注) 1. 出資配当は年0.5%の割合である。

ただし、年度内の増資及び新規加入については日割計算をする。

2. 事業の利用分量に対する配当の基準は次のとおりである。

当年産米(主食用)出荷数量に対し、1俵(60kg)あたり130円(消費税は含まない)の割合とする。

3. 次期繰越剰余金には営農指導、生活・文化改善の事業の費用に充てるための繰越額 20,000,000 円が含まれている。

J A いみず野は 第18年度(平成29年度)決算より 事業利用分量配当制度を 導入しました。

事業利用分量配当とは、組合員の事業利用によって生み出された剰余金を、その利用分量に応じて組合員に還元(配当)する制度です。



事業利用分量配当制度の概要

対象となる方	出資組合員 ※正・准組合員を問わず、年度末(令和3年2月28日)時点で組合員の方が対象となります。 (出資名義人本人)
--------	---

※今回は上記(注)2の下線部が対象となります。

第22年度 事業計画の基本方針

日本経済は、新型コロナウイルス感染拡大により、急激な景気後退に陥りました。厳しい環境が続いておりましたが、令和3年2月よりワクチン接種も開始され、今後の経済活動の回復が期待されております。

農業をめぐる情勢は、令和2年11月5日に農林水産省が主食用米の需給と価格安定を図る観点から、令和3年産米の生産見通しを693万t（前年比△24万t）といたしました。

これに伴い富山県の生産目標は177,632t（前年比△4,063t）とされ、需給調整が強化されたことから、当JAにおいても非主食用米への作付増加を図り、需要に応じた米作りを推進しております。

JAをめぐる情勢は、農業就業者の高齢化や世代交代により農業者の減少に歯止めがかからず、当JAも正組合員の減少による組織基盤が変化しており、その対応に向けた取り組みが必要であります。

今後、組合員のメンバーシップ強化に向け、組合員との対話運動や組合員組織の活性化に取り組む必要があり、協同組合運動のけん引者としての人材育成も重要と考えております。

こうした環境の中、第7次中期3ヵ年計画の最終年にあたる本年も、「農業者の所得増大」「地域の活性化」へのさらなる挑戦を掲げ、担い手経営体のニーズを把握し、総合事業の強みを活かした事業提案を行っていきます。

本年度も厳しい経営環境が想定されますが、農業生産構造や、信用事業を中心とした事業環境の変化に対応するため、持続可能なJA経営基盤の確立・強化に向け、経済事業の収益力向上・収益改善や、店舗再編など重要課題に取り組んでまいります。

1. 「農業所得の増大」「地域の活性化」へのさらなる挑戦 ー活力ある営農と地域社会づくりを目指しますー

- (1) 担い手経営体への総合事業提案
- (2) マーケットインに基づく生産・販売事業の推進
- (3) 生産トータルコストの低減

2. 豊かで明るいくらしの実現 ー地域に愛され必要とされる存在にー

- (1) 総合事業を通じた豊かで暮らしやすい地域社会の実現
- (2) 福祉・健康・食育活動の充実と女性部活動の活性化
- (3) 正・准組合員のメンバーシップの強化

3. 自己改革を支える組織・事業・経営の再構築 ー持続可能な組織として経営基盤の強化を図りますー

- (1) 持続可能な経営基盤の確立・強化
- (2) 自己改革を支える事業展開
- (3) 活力ある職場づくりと人材育成

役員会だより

第24回定例理事会

日時 令和3年5月29日(土)
午後1時より
場所 J A いみず野本店3階大ホール

◆協議事項◆

第一号議案 理事・監事報酬の配分について
第二号議案 余剰金運用規程の一部改正について
以上について協議し、全議案承認されました。

◆報告事項◆

一、4月末実績について
二、J A 財務モニタリングの農林中央金庫への報告について
三、第2四半期における余剰金運用計画について
以上について、報告されました。

第22回監事会

日時 令和3年5月29日(土)
午後0時10分より
場所 J A いみず野本店2階会議室

◆協議事項◆

一、J A バンク基本方針に基づく「経営管理資料」のうち農林中金が定める事項(事業年度末を基準日とする事項)に関する監査意見について
二、監事報酬の配分について
以上について協議し、全議案承認されました。

◆報告事項◆

一、令和2年度下期内部監査結果について
以上について、報告されました。

協同の力 J A いみず野概況

(令和3年4月末日)

正組合員数	5,257人 (△ 80人)
准組合員数	8,432人 (△ 91人)
みなさまの貯金高	1,413億76百万円 (48億62百万円)
みなさまへの貸出金	285億18百万円 (△ 10億33百万円)
長期共済保有高	2,742億41百万円 (△ 113億12百万円)
購買品供給高	8億86百万円 (1億13百万円)
販売品販売高	50百万円 (△ 16百万円)

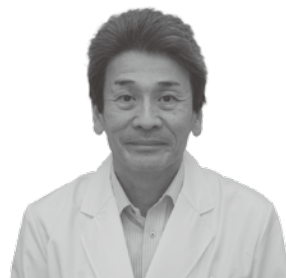
* () 内の数字は前年同期比



厚生連高岡病院からのお知らせ

高齢化時代の基幹総合病院における 精神科対応の重要性

厚生連高岡病院 精神科診療部長
みなべ よしお
三邊 義雄



厚生連高岡病院精神科は令和元年4月から常勤医の外来診療をスタートさせ、毎日対応となつていきますので、お気軽に御相談、御紹介いただければ幸いです。精神科全般を扱いますが、特に、うつ・不安・不眠、児童・思春期精神医学の経験が豊富です。入院病棟はありませんが、当院一般病棟や救急病棟や緩和ケア病棟のメンタル面に対応しており、改めて診療科間・病院間・医療職種間の連携の重要性を強く感じております。

高齢化が進行し身体・精神両方の問題を有する患者さんが増加し、特に厚生連高岡病院のような総合病院の精神科では、精神疾患患者さん以上に精神症状を合併する身体疾患患者さんへの対応が重要になっています。身体疾患患者さんの精神症状はうつ、不安、不眠、意識障害、認知症症状、興奮、拒否などととても多彩で、患者さん御本人の身体的回復を妨げるばかりでなく、御家族や担当医療

者などの大きな負担になることもあります。

これまで良く言えば独立傾向悪く言えば孤立傾向があった精神科医療ですが、高齢化を反映して数年前に5大疾病(国民の健康を最も脅かす疾患＝がん、心臓病、脳血管障害、糖尿病、精神疾患)に認定されてから特に、総合医療の中でより重要な位置に国の政策で誘導されました。総合病院精神科の医療は、心身一体の連携(リエゾン)対応で、今後その重要性は高齢化の進行とともに益々増加することは間違いありません。

厚生連高岡病院は救急・がん・緩和医療などの拠点病院として、また北陸の基幹病院としてとても活発に活動していますので、身体疾患に対する精神科対応の必要性はより大きいと感じています。関係各位の皆様におかれましても、このような高齢化社会での医療対応の変化を御理解頂き、引き続き御支援頂ければ幸いです。

TAC通信 ~No. 10~ Kitabayashi



太閤山支店担当
北林 大佑

TACとして太閤山支店担当をさせていただいております営農経済部担い手支援課の北林です。地域の皆様の声に耳を傾け、お役に立てる情報をご提供させていただきますのでよろしくお願い致します。

今回は「経営継続補助金」についてお話しをさせていただきます。

昨年からの新型コロナウイルス感染症の拡大は、世の中に未曾有の経済的および社会的影響を与えており、農業の現場においても大きな影を落としました。

そのような状況の下、国による様々な対策が打たれましたが農業分野では令和2年度第二次農林水産関係補正予算において、農林漁業者の経営維持のため「経営継続補助金」による支援が行われました。

これは新型コロナウイルス感染症の影響を克服するために、感染拡大防止対策を行いつつ、販路回復・開拓や事業継続・転換のための機械・設備の導入や人手不足解消の取組を総合的に支援することによって、地域を支える農林漁業者の経営の継続を図ることを目的としたもので補助金申請は2次募集まで行われました。

私の担当する地域でも、申請手続きが始まってから間もなく、農家の皆様から多くの補助金申請のご相談がありました。コロナの影響はテレビや新聞の話だけではなく、本当にすぐそこまで迫って来ていると感じた瞬間でした。

実際に申請手続きを進めると具体的な要件等が掴み切れない場面もあり、申請される農家の皆様だけでなく私自身も戸惑う事も多くありましたが、申請期限が迫るなか、皆様と一緒に考えながら申請手続きのお手伝いをさせていただいたことは、私自身にとってとても大きな経験となりました。その結果、1次・2次ともに無事申請を終えた多くの方が採択を受けるに至りました。

今後もこのような申請支援のほか、農家の皆様のお役に立てるような事業情報、営農情報を提供させていただきますのでよろしくお願い致します。

営農情報 を最速でお届け！

JAいみず野

LINE

公式アカウント



QRコードを読み取って
友達登録をお願いします。

お詫びと訂正

広報5月号「令和3年 生産組合長名簿」に誤りがございました。
正しくは南郷支店 西村地区 **川 辺 由 治** さんです。
組合員の皆様方には深くお詫び申し上げます。



伊勢神宮献穀田お田植え祭



早乙女4名による田植え

5月5日(水)、射水市三ケの十社大神で、三重県伊勢神宮に奉納する献穀田御田植祭(けんこくでんおたうえさい)が行われました。

十社大神は三重県伊勢神宮の分社で、今回境内横の宮原剛司さんからお借りした斎田にて、(農)ファーム三ケ北部や三ケ地域振興会、三ケ土木委員会の協力のもと、伊勢神宮よりいただいた「イセヒカリ」の種もみを育苗し、行われました。

当日の天気予報は下り坂でしたが、なんとか持ち堪えてくれました。紅白の装束を身に纏った小杉小学校の女子児童4名が早乙女となり、古式ゆかしく豊作を願いながら丁寧に田植えを行いました。

宮城澄男宮司による祝詞奏上後、地元住民らの代表者が玉串をささげました。その後約130平方メートルの斎田に早乙女が入り、約10センチに育った苗を丁寧に植えました。

9月26日(日)の拔穂祭でイセヒカリを収穫し、その後伊勢神宮の神嘗祭(かんなめさい)に奉納されます。



射水市農業再生協議会

令和3年度(第16回) 通常総会 開催される



令和3年4月26日(月)いみず野農業協同組合本店3階ホールにおいて、射水市農業再生協議会 令和3年度(第16回)通常総会が開催されました。

まず初めに、4月の人事異動に伴い、会員、幹事、事務局の交代について紹介されました。総会は、水元睦雄会長の挨拶で開会し、次の4議案について審議されました。

- 第1号議案 役員を選任及び監事の承認について
- 第2号議案 令和2年度事業報告及び収支決算について
- 第3号議案 令和3年度事業計画(案)及び収支予算案(案)について
- 第4号議案 規約の一部改正について

1号議案では、所属機関の人事異動により、2名の変更について説明がありました。

2号議案では、令和2年度「水田農業推進事業」「担い手育成・確保事業」「耕作放棄地対策事業」の活動報告等について詳細な説明がありました。

3号議案では、経営所得安定対策を円滑かつ効果的に推進するため、関係機関・団体と連携を図り、目標数量に即した作付けと本事業交付金の活用と課題解決に向けた取り組みを行うこととしました。

次に、一定の要件(主穀作農家)を満たす認定農業者(個人・法人)集落営農組織、人・農地

プラン掲載者を担い手と位置づけし、現時点103経営体が表示されました。

また、集落営農組織の設立及び法人化を進めると共に、経営の複合化や多角化等の法人経営の効率化と充実強化を促進することとしました。

4号議案では、近年増加している農作業事故に対し、規約第4条(7)「農作業安全の推進に関する」の項目が追加されました。

このことにより、農作業事故の未然防止に繋げる研修会の開催が義務付けられました。各案件について慎重な審議の結果、全議案が承認されました。

最後に、澁谷忠雄副会長の閉会の挨拶で終了しました。



●健康な体づくりを

4月21日(水)、水戸田コミュニティセンターにて「みんなの健康体操教室」が開催され、22名の参加がありました。

「家でできるみんなの健康体操教室」というテーマを掲げ、富山サウンダーバーストラッククラブの元陸上日本代表の「足立原 和宏コーチ」をお迎えしました。

足立原コーチは、高齢者健康体操指導資格を持っておられ、スマートな体格のイケメンに、私たちシルバー女子は刺激を受け、ワクワクで細胞が若返った感じがしました。

高齢者は、急激な運動をするのではなく、ゆつくりと楽しみながら体を動かすことが大切で、それが脳の活性化につながり認知症予防になります。

安全のため椅子に座りながら、右手と左手のじゃんけんから始まり、次に右手はチョキ、左手は蟹さんと交互にレベルアップしつつ、最後は両手と両足を違った動



作で同時に動かす等の運動をしました。みなさん初めは苦戦している様子でしたが、ゆつくりゆつくりと楽しんで指や足を動かすことが大事だと教えていただき、ユーモア溢れる巧みな話術で、会場は爆笑の渦であつたという間に1時間半が過ぎてしまいました。

今回の体操教室で一番印象に残っていることは、家の中ではだらりとしていてもいいけれど、気づいたときに姿勢をシャキッと正すこと!!姿勢がよいとそれだけで細胞が若返るのです。

家でできる体操をたくさん教わった中で、さっそく実行してみようと思った体操は、両手でしっかりと椅子を掴み、両足で1〜10までの数字を書く体操で、週に2回以上を目標に少しずつ頑張ってみようと思います。(水戸田支部)

●エコにチャレンジ

JAいみず野女性部では、新型コロナウイルスの影響により、女性部の活動が思うようにできない状態が続いています。

昨年、マスク不足が続く中、できることから始めよう!!と手作りマスクの製作に取り掛かうとしたのですが、市場から生地、紐不足と大変!!家庭に眠っている着物生地、手ぬぐい、紐はストッキング等を利用し会員の努力で仕上げる事ができました。JA職員への寄贈、又一人暮らしの方々に安否確認も兼ね、メッセージを添え配布すると大変喜ばれました。

今年の年明けは35年ぶりの1m超えの大雪に見舞われ、新型コロナウイルスとダブルパンチ。今後の活動が増々出来なくなると不安でいっぱいでした。

そんな中、新聞で、富山県はスーパーへのエコバック持参率90%以上の先進県であることを知りました。しかしながら、コンビニ、ドラックス

トアでの浸透率はまだまだです。何かレジ袋に代わるものがないか試行錯誤し話し合った



色とりどりでオシャレな「手作りエコバック」

結果、古くなった雨傘を再利用、骨組みから生地をはがしエコバックを作ることに決定しました。

雨傘エコバック最高!かさばらない・軽い・水に強い・乾きやすいと好評。

女性部が主催している小学生の食育活動「チャレンジ農業」で、収穫した野菜を雨傘エコバックに入れ、良さをPRして裾野を広げていきたいと思っています。

地球温暖化に少しでも貢献できればSDGs!!『減らそうレジ袋、どこでもエコバック持参』

これからも、コッコツと雨傘エコバックを作り続けます。



JA全国女性協ホームページ リレーコラムにも掲載されました。

今後の日程

- 6月16日(水) フレッシュミズ開級式
- 18日(金) 手芸教室
- 7月5日(月)〜7日(水) 生活座談会
- 9日(金) 手芸教室
- 13日(火) 助け合い組織定例会
- 27日(火) 健康教室
- 28日(水) フレッシュミズ

安全装置 完備の
マイカーで
通勤したい!!

6/12^土13^日
10:00~12:00
体感フェア

スズキ
スペーシア

ホンダ
N-BOX

JAカーズ!

この夏、
運転免許を
GETする方必見!!

トヨタ
ハイエース
バン

ダイハツ
タント

6/12^土 & 13^日
9:00~17:00 9:00~16:00

ダイハツ
タフト

スズキ
ラパン

2日間限定 特別商談会

国内メーカー全車種取扱!!

ご来場者特典
粗品プレゼント!!

ご成約特典
プレゼント進呈!!

お見積りいただいた方
粗品プレゼント!!

他社のお見積り
お気軽にお持ちください!!

気になる車種の...
お見積り随時承り中!!

お得な未使用車も勢揃い♪
●登録諸費用等別途 ●色は異なります



スズキ キャリイ

入荷
予定

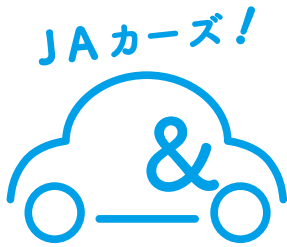
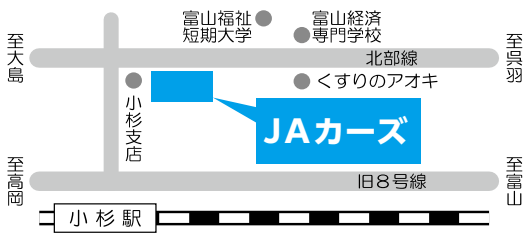
届出済未使用車 限定4台

感染対策
に努めて
屋外会場
で開催!!



購入からアフターケアまで
カーライフを丸ごとサポート!!
●新車・中古車販売 ●低金利ローン
●車検・点検・修理 ●自動車共済

JAマイカーローンもご相談お受け致します。是非ご来場ください!!



いみず野農業協同組合
〒939-0341 富山県射水市三ヶ977番地の2
TEL (0766) 55-2527
FAX (0766) 55-0765
営業時間 8:30~17:00
土・日 8:30~16:00 (土日も営業)
休業日 祝祭日(お盆・年末年始)